

令和8年度委託訓練（長期高度人材育成コース）

栄養士養成科 受講生募集要項
【対象者】

- ①～⑧のすべてに該当する方
- ① 公共職業安定所に求職申し込みを行い、受講指示、受講推薦又は支援指示が受けられる方
- ② 新規学卒未就職者（受講申し込み時点で学校卒業後1年以上経過している方は除く）でない方
- ③ 有期労働契約などによる非正規雇用労働者など、就労経験において不安定就労の期間が長いことや、安定就労の経験が少ないことにより能力開発機会が乏しかった者又は出産・育児等により長期間離職していた女性等
- ④ 国家資格「栄養士」を取得し、正社員就職を希望する方
- ⑤ 栄養士養成科を修了し対象資格等を取得する明確な意思を有する方
- ⑥ 公共職業安定所における職業相談において、ジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを受け、その結果訓練の受講が必要と認められる方
- ⑦ 過去に1年以上の公共職業訓練（委託訓練）を受講（正当な理由のない中途退校も含む）したことのない方
- ⑧ 高等学校卒業以上（これに準ずる方を含む。）の方

【応募受付期間】 ※ ①②両方の願書提出が必要です。

- ① 令和8年2月20日（金）～ 令和8年3月11日（水） 12:00（ハローワークへの入校願書）
- ② 令和8年2月24日（火）～ 令和8年3月11日（水） 15:00（広島文化学園への入学志願書）

【応募方法】

①を住所地を管轄するハローワークの職業訓練窓口にて提出してください。②は広島文化学園短期大学にて提出してください。なお、提出された書類等は返却しません。また、ハローワーク・学校法人広島文化学園と情報共有しますので、あらかじめご了承ください。

※ 提出書類に記載された個人情報は、選考・入校等の事務以外には使用しません。

- ① 入校願書（写真 [タテ4cm×ヨコ3cm] が1枚必要です。）
 - ハローワークの職業訓練窓口にて相談の上、入手してください。
 - ② 広島文化学園短期大学食物栄養学科の出願書類（一般選抜（後期）又は社会人特別選抜（後期））
 - 「インターネット出願」する前に、電話で「本制度利用希望」であることをお知らせください。
 - 必要な出願書類と提出方法は広島文化学園「学生募集要項」を参照してください。「学生募集要項」は広島文化学園ホームページまたは広島文化学園大学・短期大学 広島 長東キャンパスから入手できます。
 - 卒業した高等学校等の調査書又は卒業証明書が必要になります。（発行に時間を要する場合があります。ご注意ください。）
 - 本制度利用者の入学検定料は無償になります。
- ※お問い合わせ先：広島文化学園大学・短期大学 広島 長東キャンパス 入試室 【電話】082-239-5171

【事前説明会】

訓練の受講を考えている方を対象に、訓練内容等の説明会を実施します。

名称	内容	実施日時	会場
① 職業訓練説明会 （ハローワーク主催）	長期高度人材育成コースの概要、栄養士養成科の訓練内容について説明が聞けます。その後、個別相談もできます。	令和8年2月27日（金） 13:30～16:00	ハローワーク廿日市 2階大会議室
		令和8年3月 5日（木） 10:00～12:00	ハローワーク広島東 3階大会議室
② 事前説明会 （学校主催）	訓練を実施する場所・施設の確認ができ、カリキュラム等について詳しい説明が聞けます。	① 令和8年2月26日（木） 13:30～14:30 ② 令和8年3月 5日（木） 13:30～14:30	広島文化学園短期大学 【電話】082-239-5171

- ① 職業訓練説明会について
 - ※ すべて事前予約制です。※ ハローワーク広島東は駐車場がありません。
 - ※ ハローワーク広島東、ハローワーク廿日市は、訓練実施機関の参加を予定しています。
- ② 広島文化学園短期大学主催の事前説明会
 - ※ 事前に上記会場へ電話で確認をしてからの参加をお願いします。

【入校選考・入学選考】

■ 実施日：令和8年3月18日（水） 入校選考と入学試験を同日に行います。両方の試験を受ける必要があります。

- ① 入校選考 受付 9:00 選考開始 9:30 選考終了 12:30（予定）
※ 受験票は発送しません。選考日に受験票を渡します。
- ② 入学選考 入室 13:10まで 試験開始 13:30
※ 必ず広島文化学園短期大学の「学生募集要項」で詳細を確認してください。

■ 選考会場：広島文化学園大学・短期大学 広島 長東キャンパス（広島市安佐南区長東西3-5-1）
公共交通機関を利用してお越しください。

<アクセス方法>

- ① JR 可部線安芸長束駅下車、約800m
- ② 広島交通バス「文化学園大学・短期大学」行き
「文化学園・祇園が丘」行き
広島駅前バス乗場（10番）より約30分
横川駅より約15分
- ③ 旧国道經由郊外線バス長束下車、約900m



■ 入校選考：筆記試験（国語・数学）及び面接により、訓練の必要性等を総合的に評価し、可否を判断します。
入学選考：小論文（一般選抜）又は 小論文・面接（社会人特別選抜）

■ 携行品：筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、黒ボールペン）
切手 [320円分]（選考結果通知用）、昼食（当日食堂は営業していません）
※広島文化学園短期大学の「学生募集要項」で入学選考に必要なものをご確認ください。

■ その他

- 発熱や体調不良の方は受験をお断りする場合があります。
- 筆記試験の例題は下記 URL に掲載しています。
広島県ホームページ内 (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/183/>)
- 選考を辞退する場合は、必ず広島高等技術専門校とハローワークへご連絡ください。

ホームページ


【合格発表】

■ 発表日時：令和8年3月23日（月）12:00（時間は前後する場合があります。）
広島県ホームページ内 (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/183/>) と広島高等技術専門校の玄関前に合格された方の受験番号を掲示します。また、選考結果を特定記録郵便にて発送します。（選考結果開示可能）

広島文化学園短期大学 食物栄養学科の合格発表（令和8年3月19日）があります。
広島文化学園短期大学 食物栄養学科と広島高等技術専門校が実施する選考の両方に合格しないと、「長期高度人材育成コース 栄養士養成科」の訓練生として認められません。

【入学手続】

- 手続期間：令和8年3月23日（月）12:00～令和8年3月25日（水）17:00
- 手続場所：広島文化学園大学・短期大学 広島 長東キャンパス（広島市安佐南区長東西3-5-1）
- 準備する物：広島文化学園より送付される入学願・誓約書その他手続きに必要な書類
 - 栄養士養成科を辞退する場合は、必ず広島高等技術専門校とハローワークへご連絡ください。

◆◆お問い合わせ先◆◆ 広島県立広島高等技術専門校 委託訓練担当
〒733-0851 広島市西区田方二丁目25-1 TEL: 082-273-2294 FAX: 082-273-1777

（この訓練は広島高等技術専門校が学校法人広島文化学園へ委託して行う公共職業訓練です。）

訓練科名	栄養士養成科	コース番号	HN01
訓練実施施設	広島文化学園短期大学	定員	4名
訓練実施期間	令和8年4月3日(金)から令和10年3月15日(水)(変更の場合あり)まで (訓練期間:2年間)		
訓練実施時間	訓練実施施設の授業時間割のとおり		
教科書等費用(税込)	1年次:99,000円程度(テキスト代、その他諸経費) 2年次:55,000円程度(テキスト代、その他諸経費) ※任意資格試験のテキスト代及びその受験料、個別に希望する実習等に係る費用、その他受講者個人による費用は、別途、受講者の負担になります。実習施設への交通費は、受講あつせん区分に応じて受講者の負担になる場合があります。 ※3月31日(火)午前12時以降の辞退は、教科書等費用を負担していただく場合があります。 ※入学料、授業料、施設維持費は無料です。		

訓練目標	栄養士に関する専門知識と実践的な技術を体系的に修得し、栄養士資格を取得するため、指定科目の履修及び栄養士実習を必須として行う。
仕上り像	栄養士として必要な知識及び技能を修得し、栄養士の免許を得る。
対応職種	栄養士、食品開発技術者、栄養教諭、学校給食調理員

科 目	科目の概要	時間数
公衆衛生学	栄養士として活動するために必要な公衆衛生学(社会・環境と健康)に関する知識を理解する。	30
社会福祉概論	社会福祉の理念をはじめ、福祉制度・サービスなど、人々が幸せで健康に生活することを目的とした社会福祉の仕組みを学び、栄養士として必要な専門知識・理解を深める。	30
解剖生理学Ⅰ	生化学、栄養学、病理学などとともに、特に「人体構造と機能」及び各種疾病の成り立ちに関する最新の知見を取り入れて、解剖生理学に関する専門知識を理解する。	30
解剖生理学Ⅱ	生理的データ及び、企業から提供された気象データ(実データ)等を結びつけ、栄養士に必要な科学的根拠に基づいた解剖生理学の現象論を理解する。	30
解剖生理学実習	解剖生理学で学んだことを実際に体験することによって、構造と仕組みをより深く理解する。	45
入門生化学	栄養素や核酸の構造と性質等および生体エネルギーについて学ぶ。	30
生化学	各種生体成分の代謝、遺伝子発現と制御及び生体防御機構について学ぶ。	30
生化学実験	栄養士に必要な実験・実習の能力を養う。3大栄養素の分離定性・定量実験を行う。また、生体内の酵素反応などを実験的に再現する。	45
食品学Ⅰ	食品は多くの成分を含んでいるため、異なる特性や嗜好成分、機能があり、人の健康維持や増進に大きく寄与している。調理によってこれらの成分がどのように変化するかを知る。	30
食品学Ⅱ	生産と流通から生鮮食品、加工食品の成分など各種食品の特性を理解し、栄養士として取り扱う食品に対する正確な知識を持ち、栄養士として現場で、適切な食品の選択ができる力を身につける。	30
食品学実験	身近な食品を使って、化学実験の初歩から実験し、食品分野の化学実験に必要とされる基礎知識や基本操作を身に付ける。	45
食品衛生学	食品衛生は飲食によって起こる健康被害の発生を防止することを目的としており、食の安心安全に結びつく衛生的な知識や意識を学ぶ。	30
食品衛生学実験	栄養士が知っておくべき細菌について初歩から学ぶ。	45
基礎栄養学	生理学、生化学分野にも重点を置き、栄養素の体内代謝について学ぶとともに、他の栄養士専門科目の専門基礎知識を修得する。	30
ライフステージの栄養学	各ライフステージの特性をふまえて、栄養管理ができるよう具体的な知識を習得する	30
ライフステージの栄養学実習	献立実習を通じて各ライフステージに応じた栄養管理、ライフステージごとの栄養摂取(食材の選び方や調理法)のあり方について修得する。	45
臨床栄養学総論	病気と栄養の関係について知識を身につけ、健康維持にはどのような食生活が望ましいか、根拠をもって説明できる力を育てる。	30
臨床栄養学各論	栄養学と医学の基礎知識を十分に理解し、各疾患について知識を得て、主体的・能動的な学修をもとに、プレゼンテーションをすることにより、理解を深める。	30
臨床栄養学実習	各疾患別の条件に合った献立を作成し試作を作り、グループディスカッションをしながら、疾患との関連などについての知識や食事療法の実際を知り理解を深める。	45
栄養指導総論	人々の健康づくりを支援することができる栄養士を目指し、対象者に応じた栄養指導を行うための意義や、目的を理解するとともに、その方法論を学ぶ	30
栄養指導各論	ライフステージ別、ライフスタイル別の栄養指導や給食における栄養指導の方法論を学び、健康の維持増進や生活の質の向上のための支援ができる知識と技術を習得する。	30
栄養指導各論実習Ⅰ	事業所・保育所・老人ホーム・病院等の学外実習に備え、対象者の状態に応じた栄養指導ができる技術を習得する。	45
栄養指導各論実習Ⅱ	適切で魅力的な栄養指導法、食行動の変容につながる支援のあり方などについて実習を行い、現場で活用できる栄養指導技術を修得する。	45
公衆栄養学	社会・環境と健康との関係や「ヘルスプロモーション」の視点からの地域(集団)の健康づくりを理解し、実践への活用を目指す。	30
調理学	食べ物の「おいしさ」や各食品のもつ特性とそれに関わる調理操作の意味を科学的に理解し、栄養士として食事作りを実践するための基礎知識を身に付ける。	30
調理実習(初級)	調理実習を通して、標準的なおいしい味を認識し、栄養士として食事づくりに必要な基礎知識や調理技術を身に付ける。	45

訓練内容

訓練内容	調理実習(中級)	初級で学んだ調理操作・技法を確認しながら、さらに幅広く応用できる力を修得する。行事食を取り入れることで食文化についての知識等も修得する。	45
	調理実習(上級)	日本料理・西洋料理・中国料理などの調理操作・技術・調理用語・特殊食材・盛り付け・マネー・おもてなしの心など幅広く学習する。	45
	調理科学実験	食事づくりに必要な基礎的な調理操作や各種食品の特性について、実験を通して科学的に理解を深める。また、食品の官能評価や鑑別の方法(統計処理を含む)について学ぶ。	45
	給食計画・実務論	病院、学校、事業所、福祉施設など特定の集団を対象に提供する食事(給食)の目的や重要性を理解するとともに、給食計画の立て方や、食事を提供するまでの具体的な実務(栄養管理、衛生管理、作業管理など)について学ぶ。	30
	給食計画・実務論演習	「給食計画・実務論」で学ぶ給食計画や実務に関する理論と知識をより実践的に身につけ、「給食計画・実務論実習」につなげる。	30
	給食計画・実務論実習	給食施設において食事を提供する際に必要な知識と技術を修得することを目的とし、献立計画、栄養管理、衛生管理、作業管理、事務管理などの実務を実際に経験することで、給食提供の流れを学ぶ。	45
	給食実務校外実習	給食業務を行うために必要な食事の計画や調理を含めた給食サービス提供に関する技術について学ぶ。	45
その他 栄養士資格取得科目		390	
合計(訓練時間数)			1590以上

※ 上記は、栄養士の資格取得に関連する科目の一部です。訓練実施施設はこの他にも訓練科目を設定しています。
 ※ 原則補講は実施しません。やむを得ず補講(再実習・再試験を含む。)を実施した場合は、その費用を負担していただく場合があります。
 ※ 実習は、休日に行う場合があります。
 ※ 詳細につきましては、訓練実施施設の行う事前説明会でお問い合わせください。

<p>【注 意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 国家資格「栄養士」の取得が不可能となった場合、正社員就職を希望していないと判断された場合、その時点で訓練終了となります。 	
<p>広島文化学園大学・短期大学 広島 長東キャンパス 【所在地】広島市安佐南区長東西 3-5-1 【電話】082-239-5171</p>	<p>【交通手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ JR 可部線安芸長東駅下車、約 800m ○ 広島交通バス「文化学園大学・短期大学」行き 「文化学園・祇園が丘」行き 広島駅前バス乗場(10番)より約 30分 横川駅より約 15分 ○ 旧国道經由郊外線バス長東下車、約 900m <p>【入学式・入校式】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 入学式は、令和8年4月3日(金)です。 広島文化学園 HBG ホール(広島市中区加古町 3-3) <p>【学校情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校内・校外とも禁煙です。 ○ 実習が不可となり再実習になった場合、実習施設に支払う再実習費(実費)は受講者の負担です。 ○ 身体障害者用駐車場が1台あります。 ○ 駐輪場(無料)